

第76回 通常教室での授業を 手軽にeラーニング化する2つの方法の提案

- パソコン教室を使わない授業でも、あまり手間やお金をかけずにeラーニングの要素を導入したい
- レポートの提出をeラーニングシステムで管理したい
 - 手書きレポート自動受付口 (pdf2submission)
- 授業中に学生の理解度、反応を確かめたい
 - バーコードクリッカー
- 技術仕様
 - Moodle API, QRコード, DataMatrix, PDF生成

独自開発Moodleブロック: pdf2submission

熊大・定家入門D(2018-58-101017)

URL: moodle1482/assignment/view.php?id=101017

System: A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

ID	First name / Surname	Grade	Comment	Last accessed (年/月/日)	Submission (件数)	Status	Final grade
1	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:51 AM	1	Grade	
2	藤田 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
3	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
4	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
5	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
6	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
7	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
8	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
9	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
10	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
11	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
12	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
13	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
14	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	
15	佐藤 隆	-		10/20/2018 10:57 AM	1	Grade	

Submissions (view) print

Allow user to submit

Save preferences

- 手書きのレポートが自動的に課題提出としてMoodle上で受理される。
 - 対面授業での紙レポートがMoodle上で管理可能に
 - 熊本大学の教員の声に基づいて開発

eラーニング授業設計支援室



バーコードクリッカー(仮称)

- Moodle上でクイズを作るだけで、全員分のバーコード(QRコードまたはDataMatrix)シートが自動生成され、プリントアウトして各生徒に配るだけ。
- 携帯電話, iPad, Android端末などで投票可能。
- 一般的なクリッカーでは、各教員がPowerPointのアドインソフトをインストールする必要があり、択一式の問題しか使えない。
- バーコードクリッカーは、ネットワークにさえ繋がればすぐに利用可能で、記述式等の問題が使える。生徒が使える端末台数が少なく1台を複数人で使う場合でも、それぞれの答えが登録できる。



詳しくはWebで。

- Moodle API
 - Moodleの画面で操作したかのようにデータを登録する裏玄関口
- QRコード
 - 日本製の携帯電話なら多くの機種が読み取れる
 - 生成ツールなら、オープンソースで入手可。
- DataMatrix
 - 生成・読み取りの両方ともオープンソースで入手可
- PDF生成
 - オープンソースのツールで自動生成できる

